



イエスさまは、わたしたちをゆるしてくださり、
わたしたちもゆるせるようにたすけてくれます。

みうしなったひつじをみつけたのでいっしょによろこんでください。
(ルカ 15・6)



まいごのひつじがい、100 ぴきのひつじをいなくならないようにあいをもってみまっています。でもあるひいえにかえるとちゅうで、いっぴきいなくなっているのにきがつきました。とてもしんぱいしてまわりをみわたしましたが、いません。



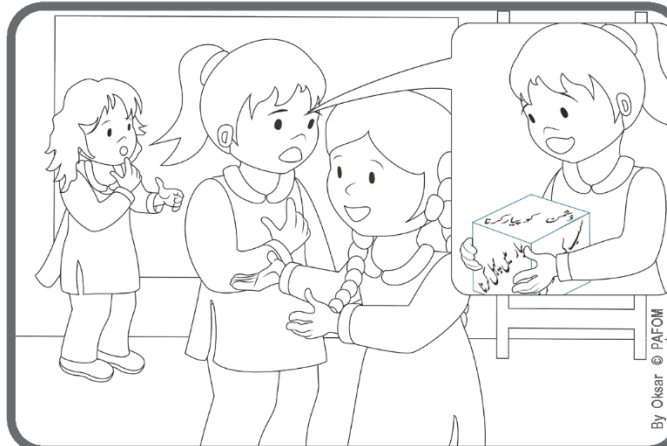
「どうしよう？」ひつじがいまためらわずに、99ひきのひつじをのこしてそのいっぴきをさがしにでます。みつけたらおよろこびで、いえにかえりおいしみをします！



イエスさまはみんなをいきました。「まちがったことをしても、そのひとははんせいしてよいことをするためにきもどってきたとき、ほかのやりなおすひつようなひやくさんのひとたちよりも、てんこはおおきなおよろこびがあります。」

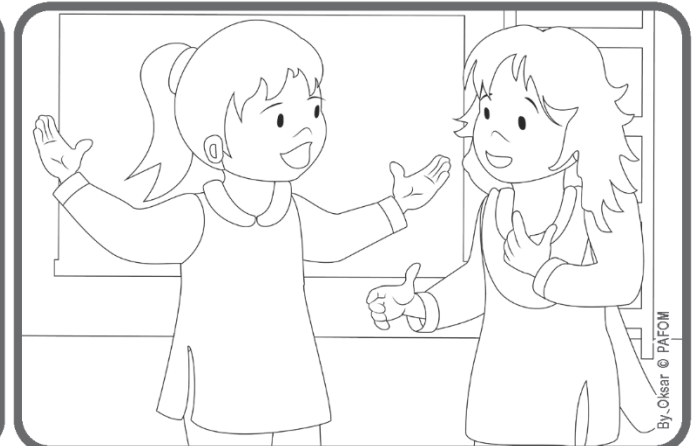


わたしはパキスタンのザイラ。クラスにたくさんのともだちがいます。でもあまりしんせつじゃないともだちもいます。あるひそのなかにひとりがはってクラスにはいるときわたしをおしてころばせたの。わたしはいすにぶつかってけがをしたの。



わたしはほんとうにおこって、かんじよはわたしの「てき」になったから、もうはなしたくない。でもあるひいえてあいのサイコロをふったら、「てきをあいしなさい」がでた。

ジェン4とは、キアラ・ルービックが創立したフォコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フォコラーレ www.focolare.org. イラストと文・ジェン4センター監修



わたしはかんじよとへいしをきずかなければとおもったけど…やりたくなかった。たくさんのともだちがいるのに、かんじよをさがしにくいの？ そんなことできない。でもつぎのひ、クラスにいらったかんじよがひとりでしたの…わたしはかんじよをたきしめたの。